



2022年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社イントラスト
〈証券コード：7191〉



1. 2022年3月期 第2四半期 業績

2. 2022年3月期 会社計画

3. 会社情報

1. 2022年3月期 第2四半期 業績

売上および営業利益ともに計画通り進捗

売上は**116.8%**の増収
営業利益は**103.1%**の増益

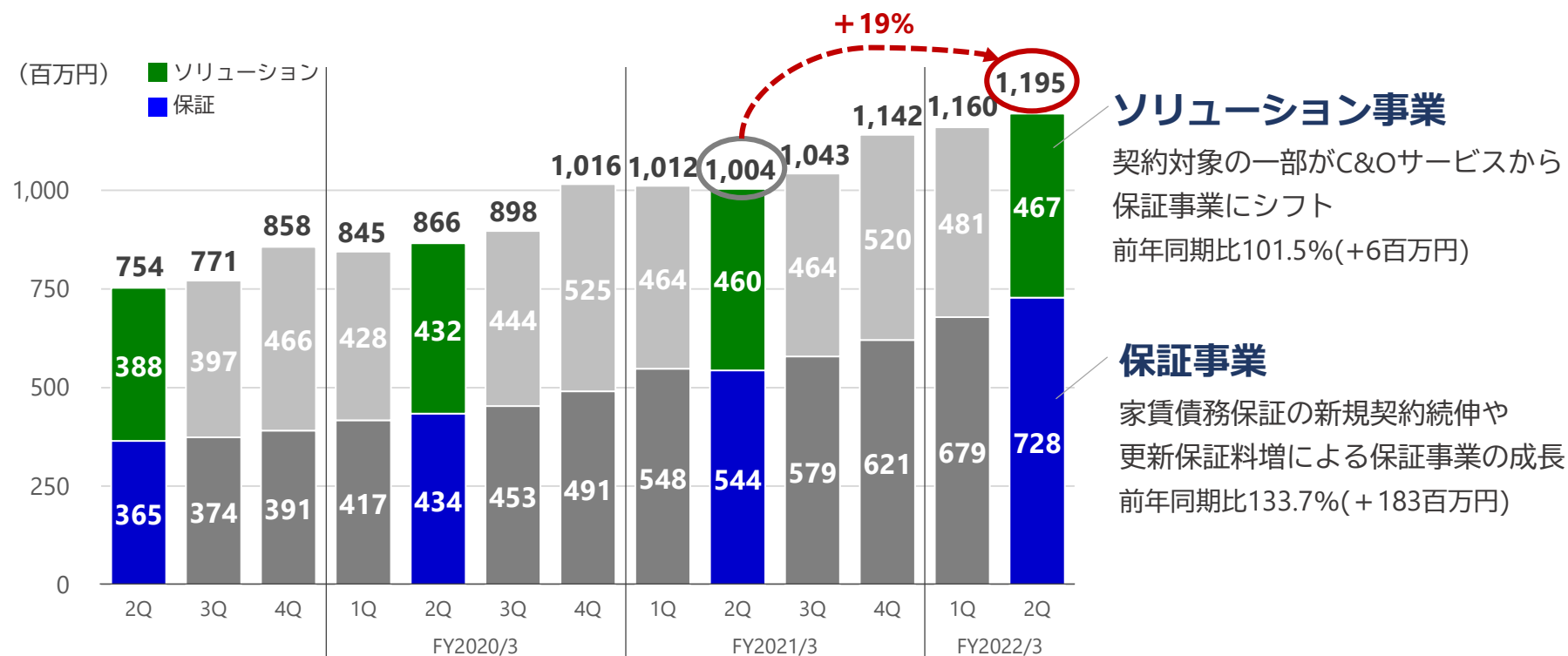
- 家賃債務保証の成長（前期比136.5%）により、売上は対前期で大幅に増加
- 家賃債務保証の成長に伴う立替金の増加により貸倒コストは増加
- 税負担率増により純利益は低下も、1Qから持ち直し年度で平準化する見込み

(百万円)	2020/9 実績	2021/9 実績	前期比
売上高	2,017	2,356	116.8%
営業利益	567	585	103.1%
(利益率)	28.1%	24.9%	-
経常利益	569	587	103.2%
(利益率)	28.2%	24.9%	-
純利益	386	378	98.1%
(利益率)	19.1%	16.1%	-

売上高の四半期推移

売上は保証事業が大幅成長を維持

前年同期比119% (+190百万円)



営業利益の増減分析

家賃債務保証の成長に伴う増収および継続的業務改善が増益をリード

業務委託手数料

家賃債務保証の増収に連動し増加

保険料(保証関連原価)

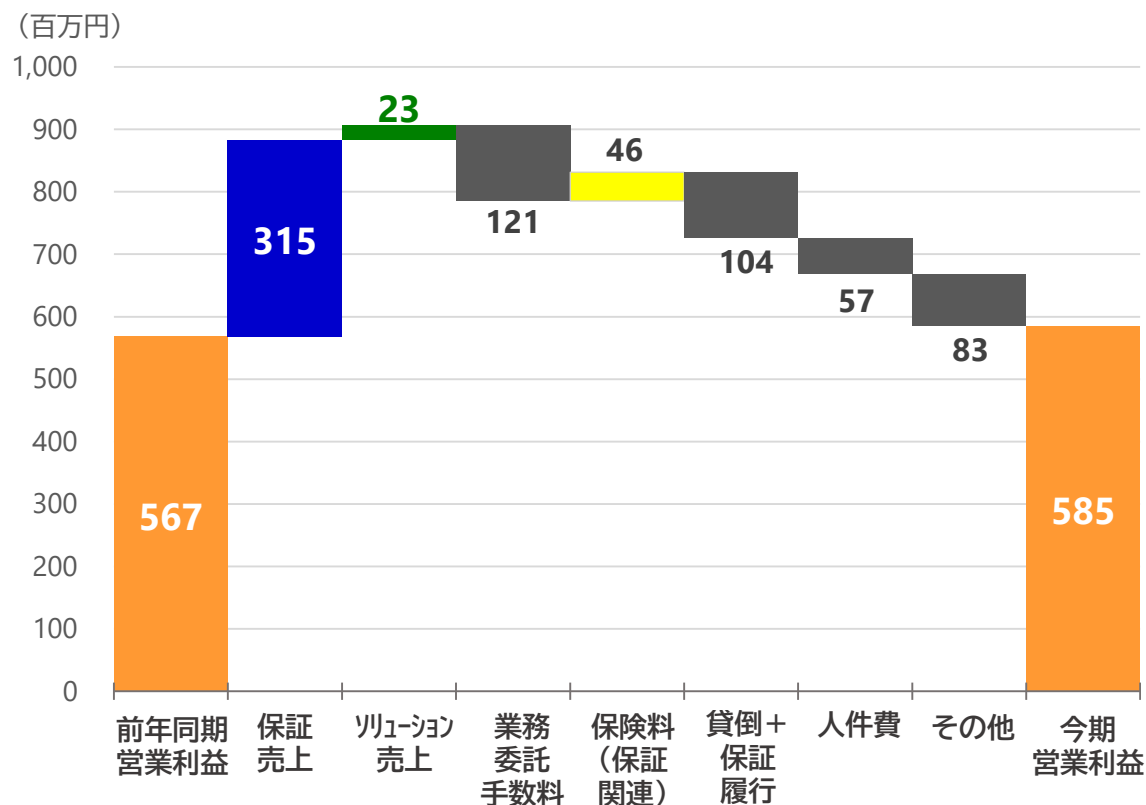
医療費用保証における保証料調整により減少

貸倒+保証履行

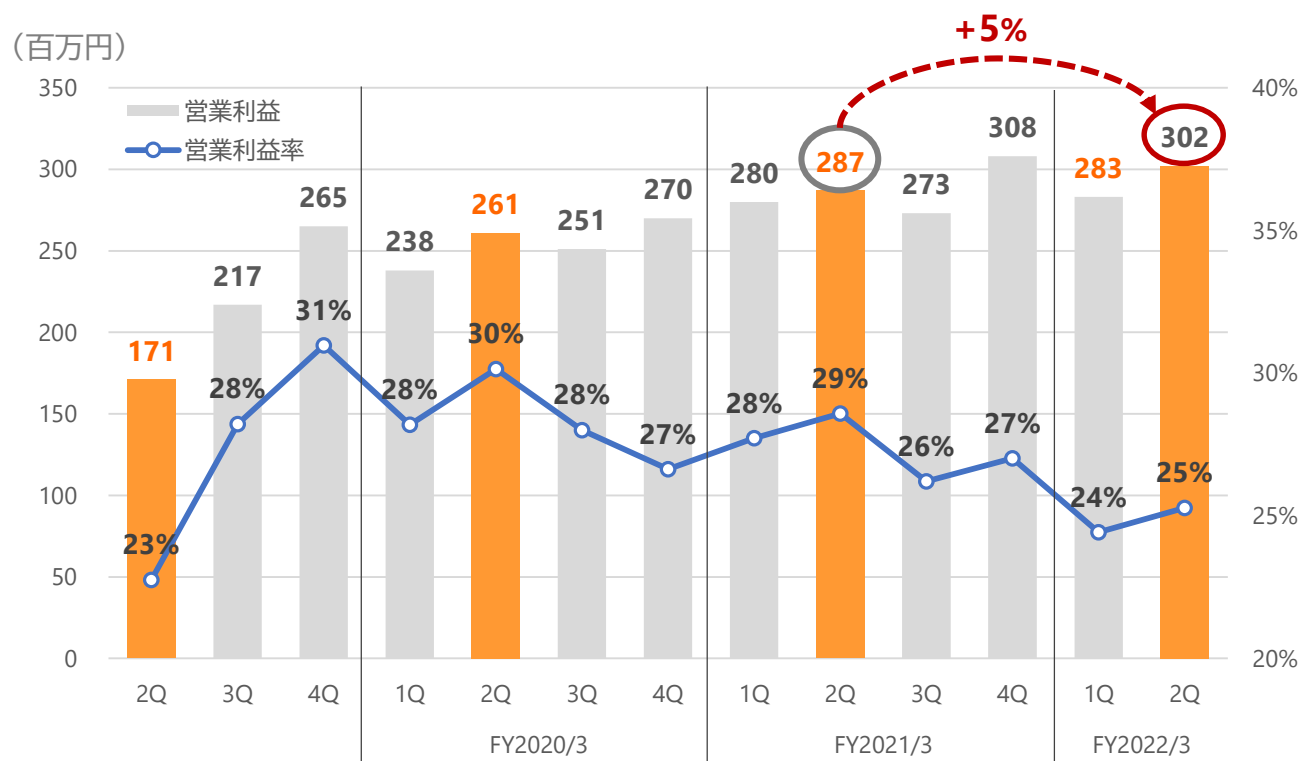
代位弁済の増加や一部高額物件の滞納発生により増加

人件費

人員増強に伴い増加

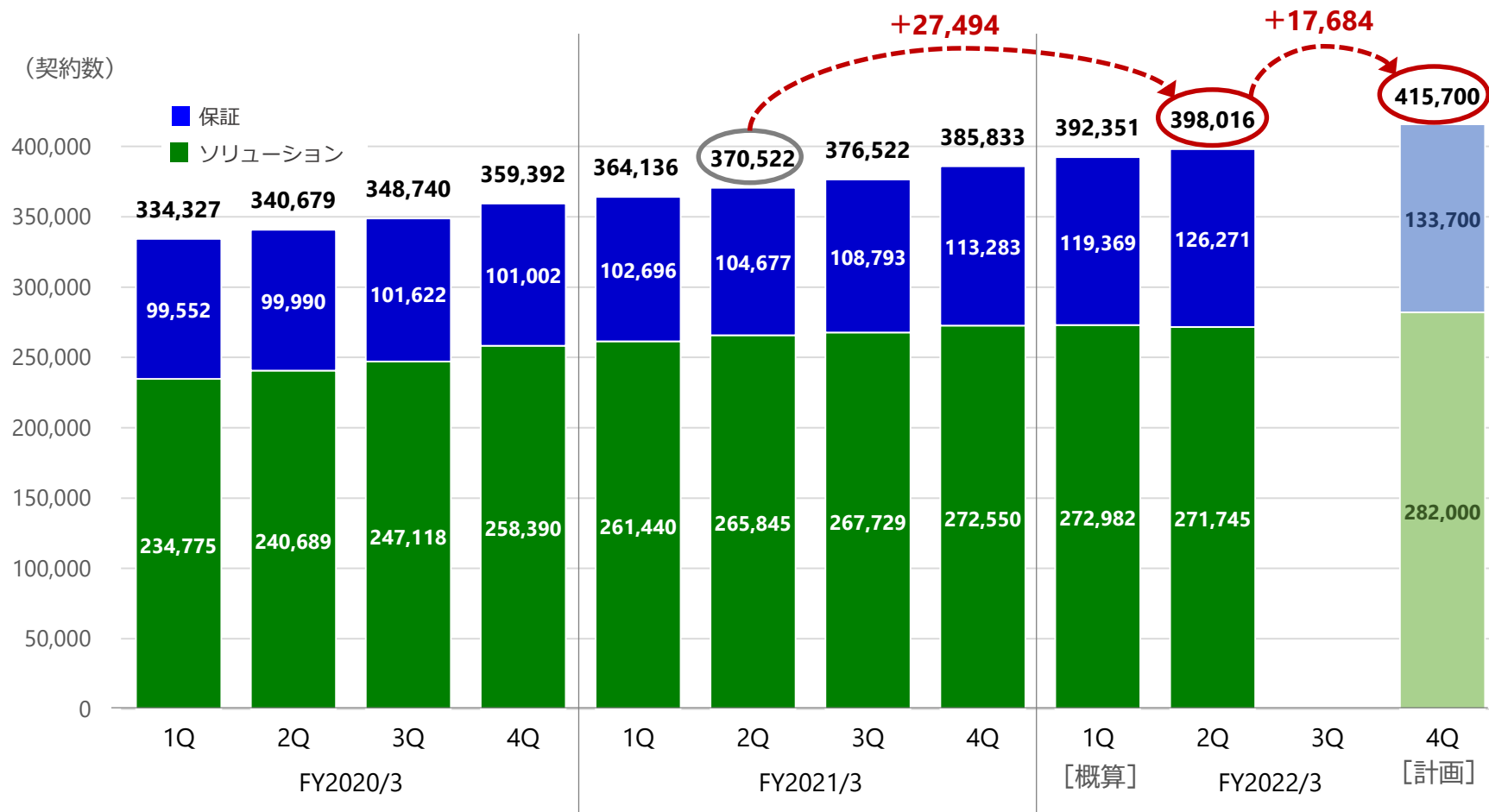


営業利益は着実に増加(営業利益率:25.3%)



家賃分野 保有件数の四半期推移

創業以来、保有件数は着実に積み上がり、
計画に対して順調に推移



コロナ禍の影響を受けつつも営業活動は活発化へ

コロナ収束の傾向の中で、病院からの見積依頼の件数は急回復

提携先データ

連帯保証人代行制度スマホス

60 医療機関(対前期末+4)

16,098 病床数

医療費用保証付き入院セット

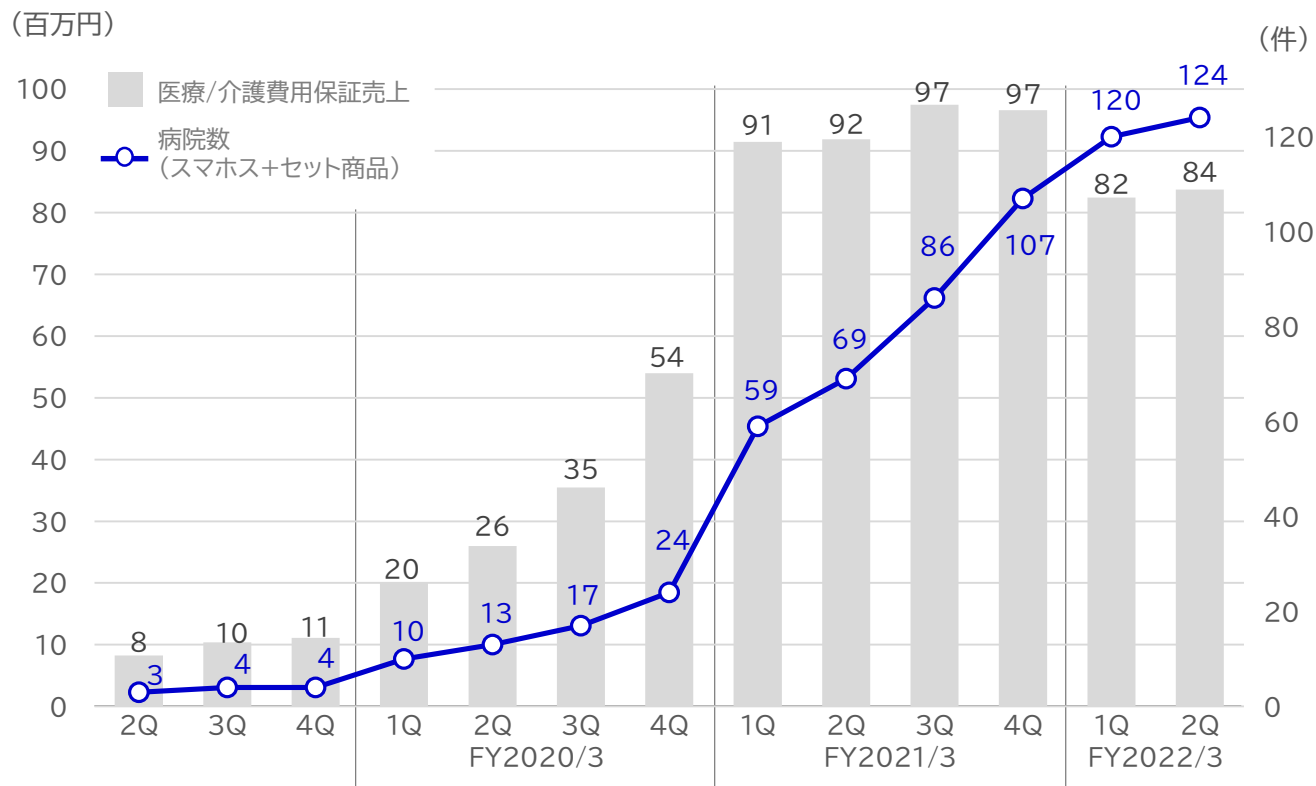
及びその他商品

170 医療機関(対前期末+12)

34,053 病床数

介護費用保証

203 介護事業者(対前期末+4)



※「スマホス」は保証料病院負担型の医療費用保証商品

その他財務データ(貸借対照表)

(百万円)	2020/9 (前期)	2021/9 (今期)	増減額
流動資産	4,143	4,991	848
現金及び預金	2,917	3,191	273
売掛金及び契約資産	205	215	9
立替金	1,227	1,742	515
その他	275	428	153
貸倒引当金	-482	-586	-103
固定資産	836	943	107
有形固定資産	57	50	-7
無形固定資産	226	262	35
投資その他の資産	552	630	78
流動負債	1,261	1,661	400
内・契約負債	778	1,118	339
内・保証履行引当金	73	117	44
固定負債	51	73	22
純資産	3,667	4,199	532
総資産	4,980	5,935	955

家賃分野の事前立替型の
商品拡販に連動し増加

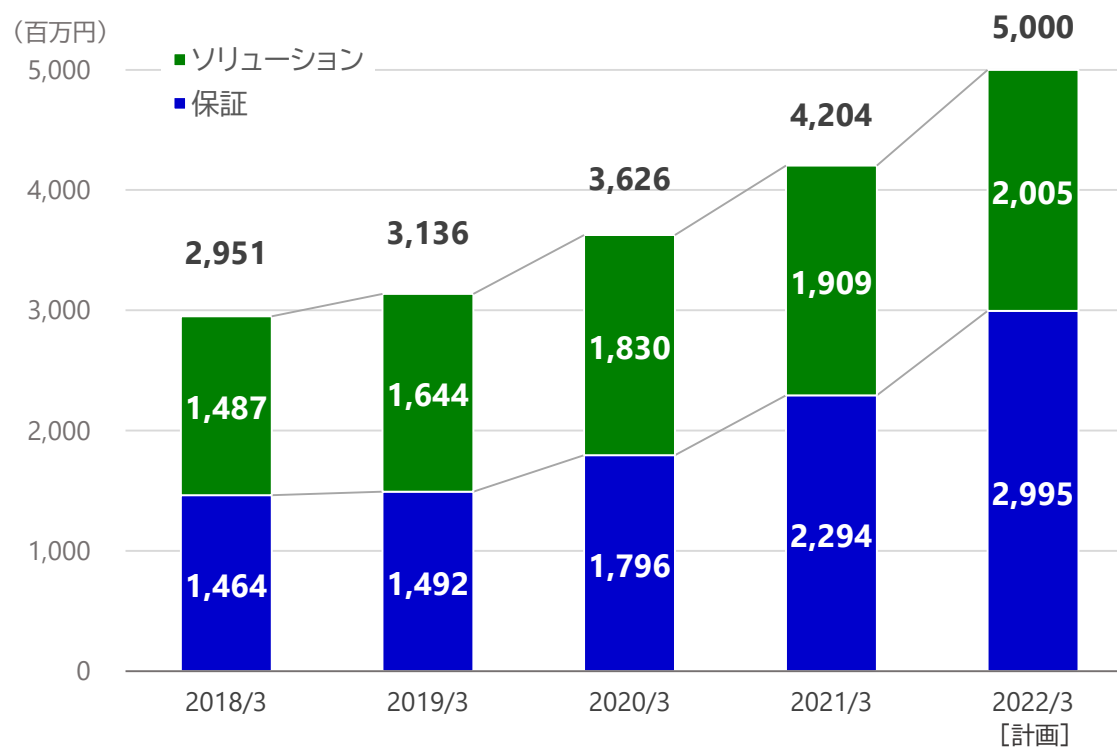
家賃債務保証の新規契約の増加
に伴い契約負債が増加(44%増)
※下期以降の収益源泉

2. 2022年3月期 会社計画

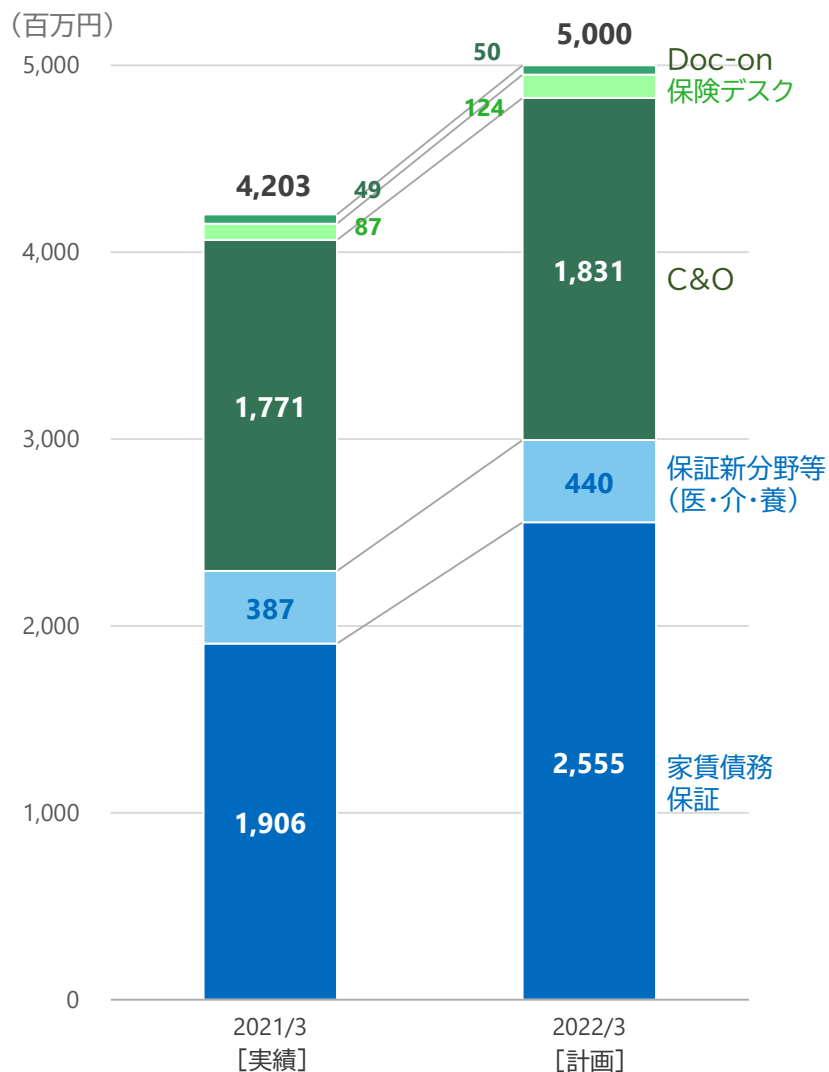
売上は2021年3月期の増収トレンドを上回る成長を達成させる
長期成長に向けた投資を積極的に行いつつ、一定の営業利益を確保する
コロナ影響は概ね上期に影響が残り、その後緩やかに回復していくと想定

(百万円)	2021/3期 (実績)	2022/3期 (計画)	(前期比)	上期計画
売上高	4,203	5,000	118.9%	2,340
営業利益	1,149	1,270	110.4%	590
(利益率)	27.4%	25.4%	-	25.2%
経常利益	1,153	1,275	110.5%	592
(利益率)	27.4%	25.5%	-	25.3%
純利益	760	835	109.8%	390
(利益率)	18.1%	16.7%	-	16.7%

中期経営計画の初年度として着実に売上目標を達成させる



売上高の年間計画(詳細)



ソリューション事業

Doc-onサービス

引続き拡販を進める

保険デスクサービス

少額短期保険を中心に成長を加速させる

C&Oサービス

連帯保証人不要スキームなどを中心に引続き成長させる

保証事業

家賃債務保証

大手管理会社をターゲットに大幅な成長見込

医療費用保証

既契約の滞納の適正化による保証料の低下を見込
 コロナ収束の傾向で新規開拓営業が活発化
 病院向けセミナーへの参加など、拡販に向けた取り組みが本格化

介護費用保証

コロナ収束の傾向で、拡販に向けた取り組みを活発化

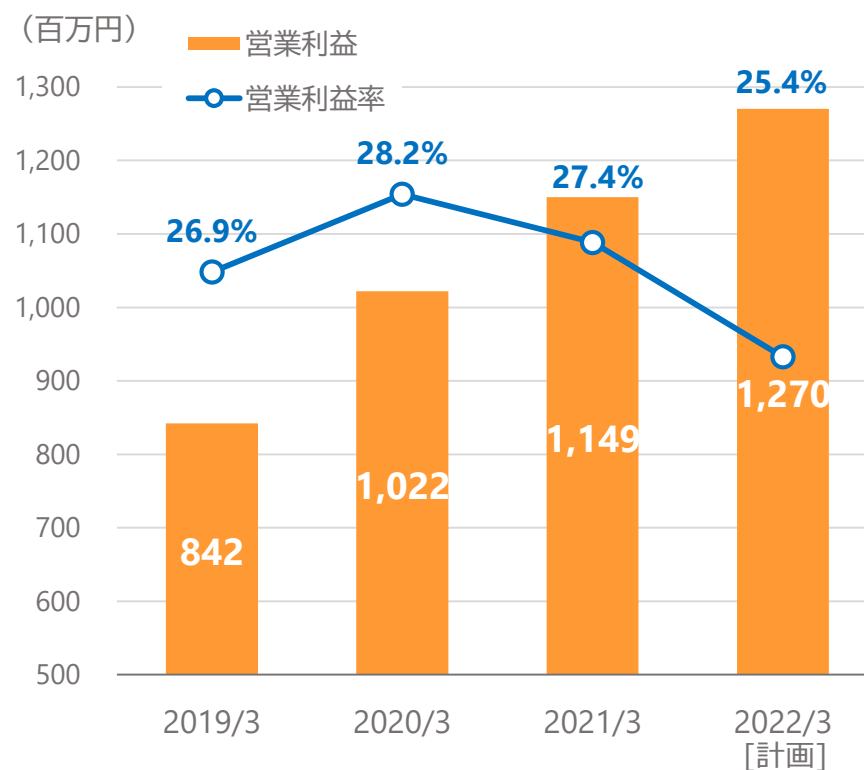
養育費保証

投資を確実に実行し、商品内容を改良へ、事業基盤を確立

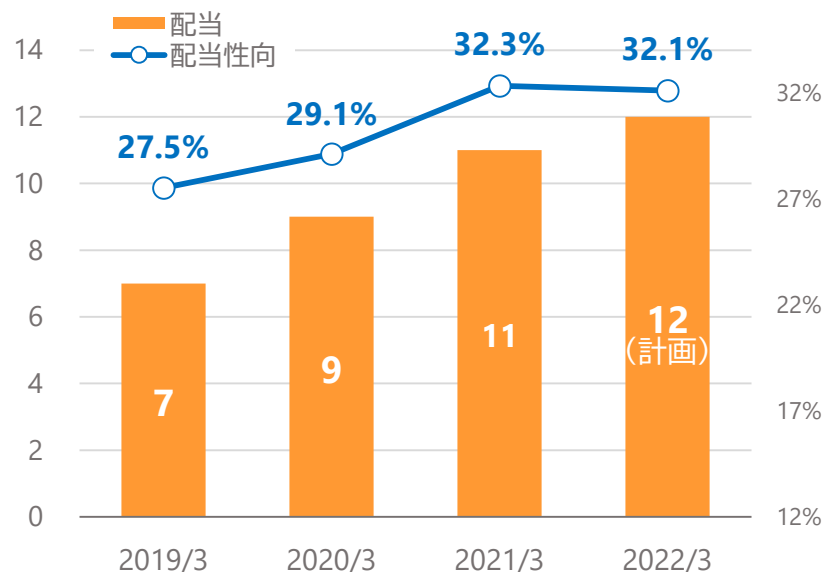
コロナ影響も加味し、システム投資や先行投資を行いながらも、安定した利益成長を継続

先行投資による費用影響

- 新基幹システム関連(減価償却費)
△39百万円
- コールセンター拡張
△54百万円
- 養育費保証の広告等先行投資(増額分)
△19百万円



配当は株主への還元方針に基づき1円増配の12円を計画
配当性向は30～40%



3. 会社情報

会社概要 (2021年9月末時点)



- 会 社 名 : 株式会社イントラスト
- 設立年月日 : 2006年3月
- 資 本 金 : 10億44百万円
- 決 算 期 : 3月
- 代表取締役 : 桑原 豊
- 本社所在地 : 東京都千代田区麹町1-4
- 主 な 拠 点 : 秋田、仙台、富山、名古屋、大阪、福岡、
横浜ソリューションセンター
- 従 業 員 数 : 211名(アルバイト・パート含む)
- 事 業 内 容 : 保証事業・ソリューション事業



リスクを引き受ける保証事業とニーズに応えるソリューション事業を展開



保証事業

サービス+リスクを保証

家賃債務
保証



医療費用
保証



介護費用
保証



BtoB

不動産管理会社
医療機関
介護事業施設 等

養育費保証



BtoC

個人のお客様

ソリューション事業

専門的なサービスを提供

C&O
サービス



保険デスク
サービス



Doc-on
サービス



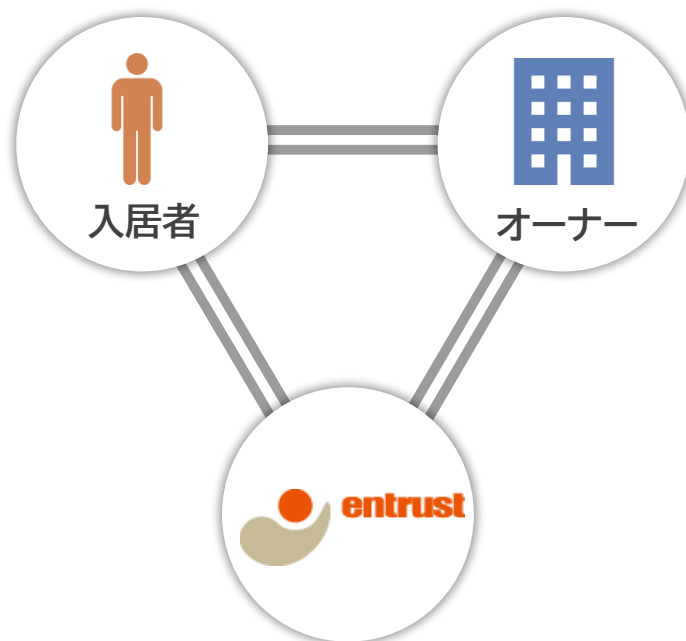
BtoB

不動産管理会社
保険会社
信販会社 等

保証事業

債権の滞納リスクを引き受け、保証に係る各種サービスを提供

例えば
家賃債務保証



他事業
へ展開



ソリューション事業

家賃債務保証で培ったノウハウで独自の業務支援サービスを提供

審査業務



契約管理



集金代行



滞納管理



SMS送信



調査訪問



法対応支援



保険加入促進



未入金案内



コールセンター

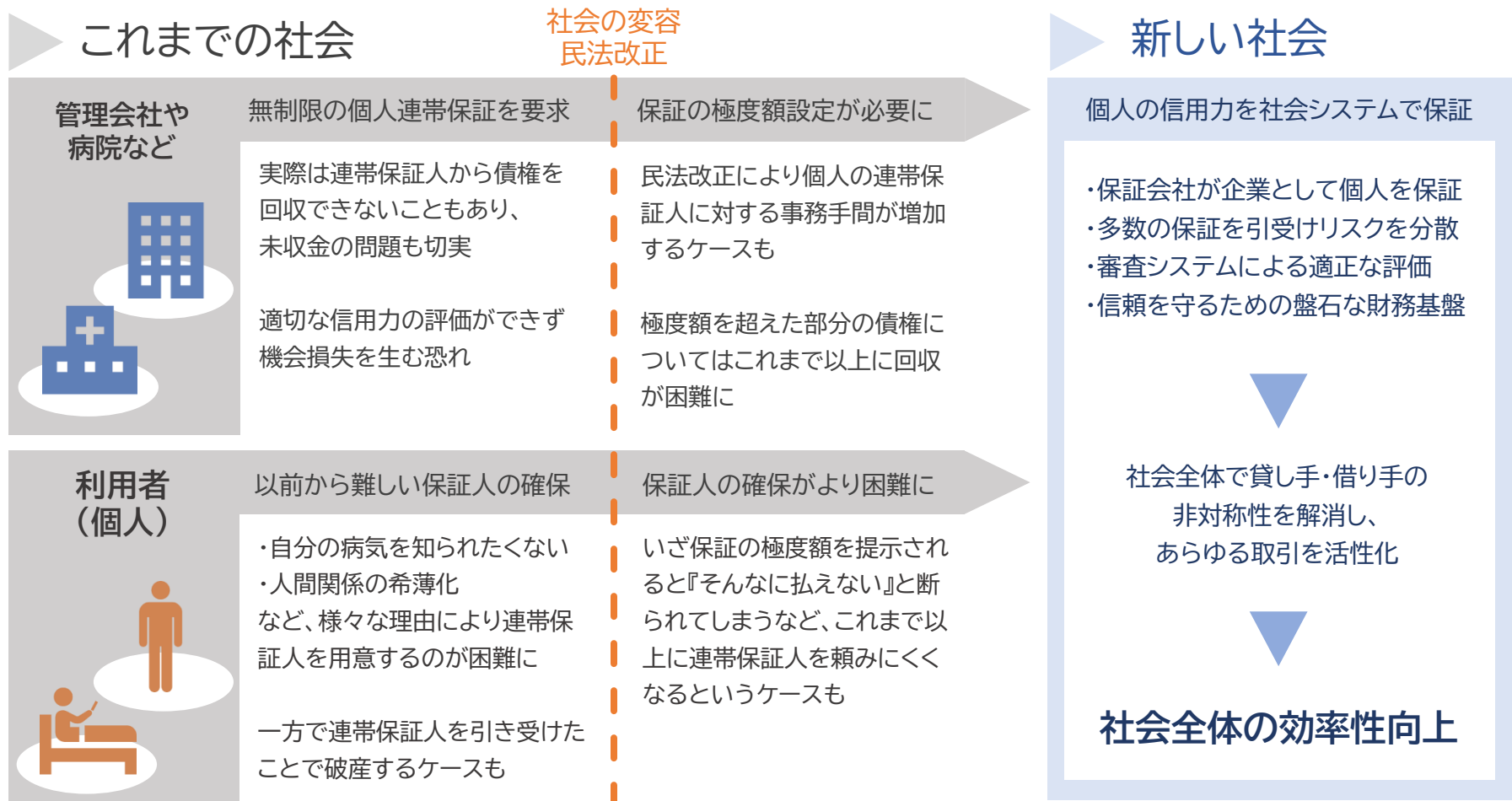


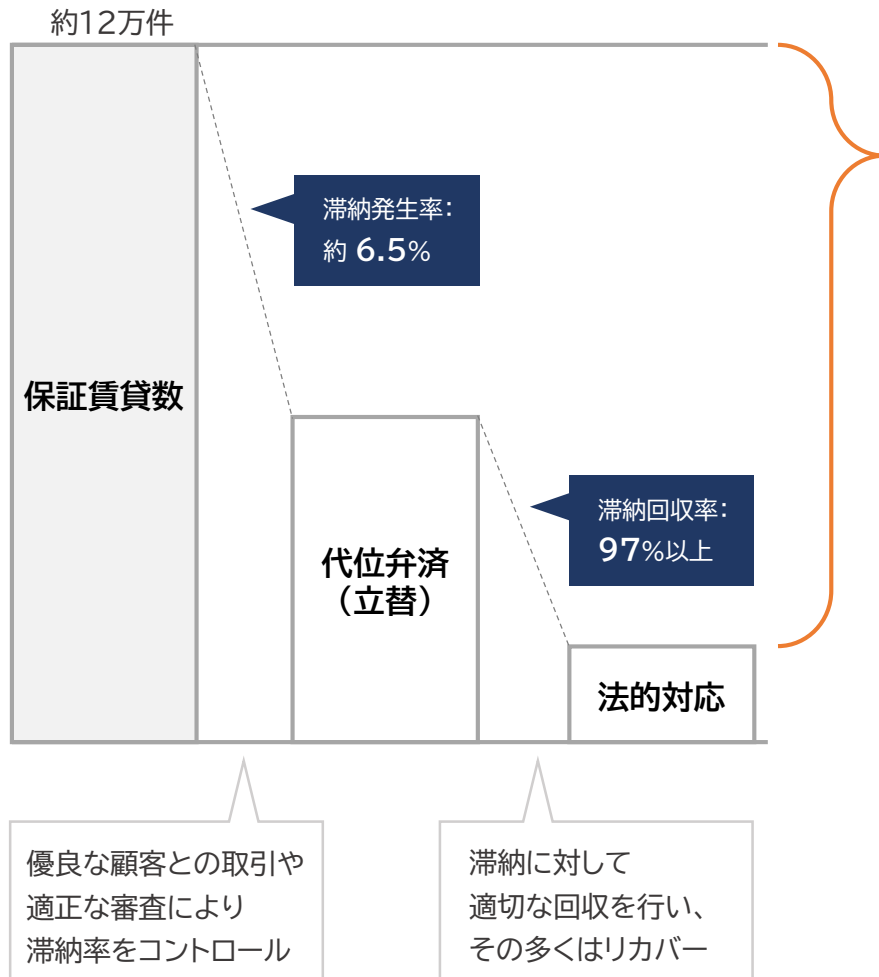
決済機能



固有の顧客ニーズに対して
専門サービスで解決する

これまで地縁・親族で支えていた個人の信用を 保証会社が企業として保証する社会へ





このギャップが利益の源泉

利益を生み出す3つの強み

評価

- ・的確なリスク評価による緻密な運営
- ・無理な拡大ではなく、優良な貸主/借り手を選択していくことで、経済性が向上(高利益率)
- ・顧客層拡大の好循環生まれる

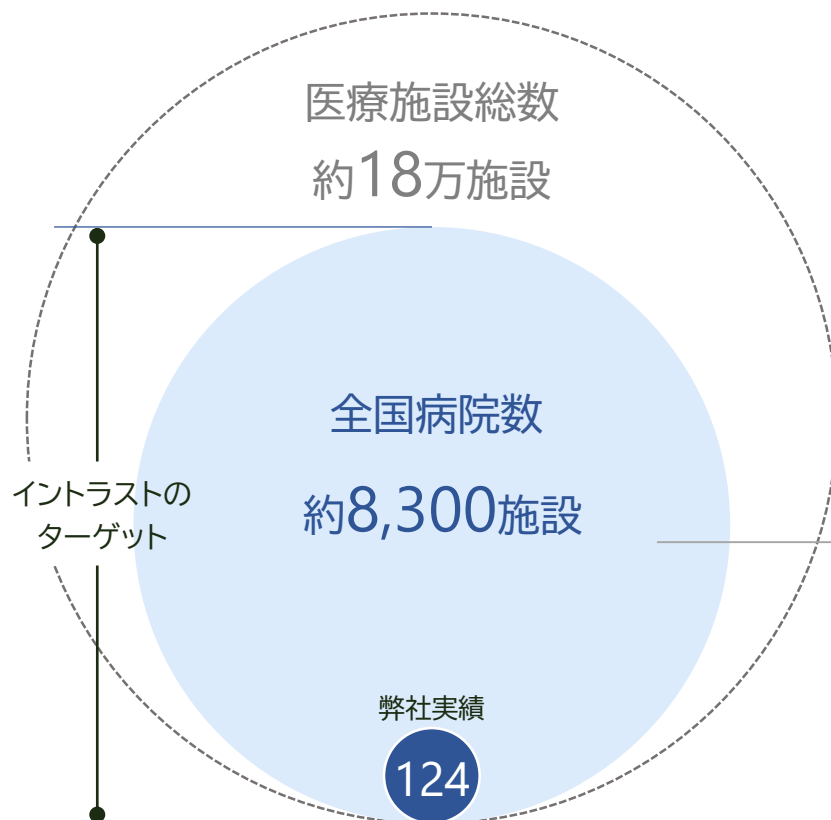
回収

- ・コンプライアンス重視の回収(上場時も厳しく審査され証明)
- ・正当な法的処理を着実に実行
- ・専門スタッフによる効率的な回収スキームとそれらを支えるIT/インフラ

専門性

- ・審査や回収ノウハウ(専門性)の積み上げ
- ・クライアント(不動産管理会社・病院など)のスタッフを不慣れな業務から解放
- ・ソリューション提案によるニーズの解決

大手損保会社との提携により、病院への導入を加速度的に増加させる



1病院の平均未収金

約**450万円**※当社調べ

ニーズ拡大の外的要因

民法改正

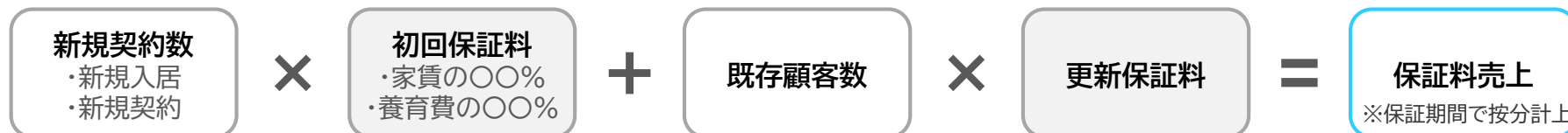
訪日外国人の増加

医療費の窓口負担の増加

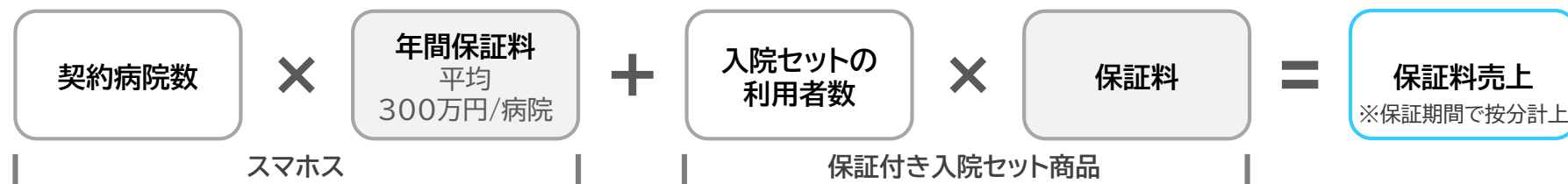
保証事業における主要KPIと財務の構造

主要KPI

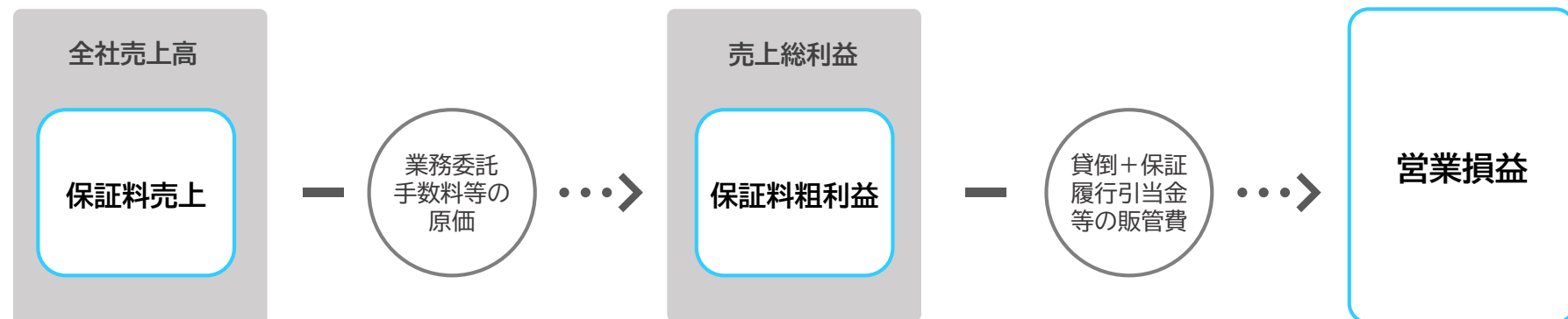
家賃・介護・養育費保証



医療費用保証



財務構造



イントラストは保証スキームで社会インフラを
提供しサービスと流通の活性化を実現します

株式会社イントラスト



資料中の業績見通しに関する記述は現時点における情報に基づき判断したものであり、実際の業績はさまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等があります。

本資料に関するご意見・ご質問、及びその他IRに関するご意見・ご質問は下記窓口までお問い合わせください。

問合せ窓口：株式会社イントラスト IR
Email : ent-ir@entrust-inc.jp